

# ワークショップ 「観光経済学」のご案内

経営研究センター主催  
日本観光学会中部支部会  
愛知大学経営学部ワークショップ 共催

日時：2019年12月7日(土) 13:15-17:30  
場所：南山大学 J棟5階 J55教室

12月7日(土)

13:30-14:15

報告者：深見 聡（長崎大学環境科学部人間社会環境学系准教授）

論題：屋久島における入山協力金制度と地域ガバナンスの再構築に関する考察

討論者：南川和充（南山大学経営学部教授）

14:15-15:00

報告者：林涛（愛知大学大学院中国研究科博士後期課程）

論題：名古屋城本丸御殿のインバウンド対応に関する一考察

討論者：猿爪雅治（愛知大学経営総合科学研究所客員研究員）

15:00-15:45

報告者：周曉飛（山口大学大学院東アジア研究科博士後期課程）

論題：レトロ商店街における老舗と文化観光化

討論者：和栗隆史（大阪府立大学大学院経済学研究科博士後期課程）

15:45-16:30

報告者：功刀祐之（松山大学経済学部経済学科准教授）

論題：観光客数と自然資本の関係について－離島を対象としたパネル・データ分析

討論者：赤壁弘康（南山大学経営学部教授）

16:30-17:15

報告者：PERLAKY, Denes（山口大学経済学部観光政策学科観光コミュニケーションコース助教）

論題：Tourism Statistics and Rural Tourism Area Life Cycle (TALC), Case Study of Tsuwano

討論者：江口善章（兵庫県立大学環境人間学部教授）